

オリコンサルグローバル 鉱山分野に進出 インドネシアで展開目指す

調
印
式



オリエンタルコンサルタンツグローバルは、鉱山分野のコンサルティング事業に進出する。チリを中心に鉱山事業のコンサルティングを手掛けるSMEC Chile社（スメック・チリ）を2026年9月期から連結子会社とし、鉱山資源が豊富なインドネシアでの業務展開を目指す。

スメック・チリは、シンガポールの建設コンサルタント最大手スルパナ・ジュロングループのグループ会社。オリコンサルグローバルは、11日に同グループと株式取得契約を結んだ。

スメック・チリは、チリを中心に鉱山物資源プロジェクトや大規模工場のO&M（運営・保守）最適化コンサルタント業務を手掛けている。従業員数は約100人。株式取得に伴い、オリコンサルグローバルが持つインフラ系コンサルタントのチリでの展開も狙う。